

建築物の名称					
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
1.構造躯体等 の劣化対策	外壁の軸 組等	外壁の構造等 (地面からの 高さ1m以内)	・ 外壁の構造 通気構造等 その他	仕上表 伏図 矩計図 認定書 施工マニュアル	
			・ 柱 製材等(樹種 ) 集成材等(樹種 ) (種類 ) 小径 ( mm) 薬剤処理等 あり( ) なし ( )		
			・ 柱以外の軸材・下地材(間柱・筋かい等) 製材等(樹種 ) 集成材等(種類 ) (種類 ) 薬剤処理等 あり( ) ( 1) なし ( )		
			・ 構造用合板等の種類 種類 ( ) 薬剤処理等 あり( ) ( 1) なし ( )		
<p>( 1) 薬剤処理等で(現場 日本木材保存協会(JISK1571附属書Aに定める適用範囲あり))を 選択した場合のみ以下記載。また、認定書・施工マニュアルの添付もお願いします。</p>					
		薬剤商品名( ) 施工マニュアル(JISK1571附属書Aに定める適用範囲が明示さ れているもの)の適用範囲に則り施工する			
	土台	防腐防蟻処理	・ 土台に接する外壁下端の水切り あり なし ・ 土台の樹種 ( ) 薬剤処理等 あり( ) なし ( )	仕上表 矩計図 伏図	
	浴室・ 脱衣室の 防水	防水上の措置	・ 浴室 浴室ユニット(JIS-A-4416適合) 防水上有効な仕上げ ( ) その他防腐・防水措置 ( ) ・ 脱衣室 <b>2階以上の階にある場合にあつては下地材含む</b> 防水上有効な仕上げ 床:( ) 壁:( ) その他防腐・防水措置 ( )	仕上表 平面図 矩計図	
	地盤	防蟻措置	・ 防蟻方法 べた基礎等 その他 土壌処理 ( )	仕上表 矩計図	
	基礎高さ	基礎高さ	・ 地盤面から基礎上端又は地盤面から土台下端までの高さ ( mm)	矩計図	
	床下防湿 換気措置	防湿方式	・ 防湿方法 コンクリート (厚さ mm) 防湿フィルム (厚さ mm) (材料 )	仕上表 矩計図 基礎詳細	
		換気措置	・ 換気措置 基礎部開口 (外周部の設置間隔 m) (開口高さ mm) (開口幅 mm) ねこ土台 (有効面積 cm <sup>2</sup> /m) (高さ cm) 基礎断熱工法 (地域区分 ) (断熱材の熱抵抗 m <sup>2</sup> K/W)		
	小屋裏換 気	小屋裏換気	・ 換気措置 換気口 給気口の位置 排気口の位置 1階 ( ) ( ) 2階 ( ) ( ) 3階 ( ) ( ) 換気口の面積の天井面積に対する割合 1階 (給 ) (排 ) 2階 (給 ) (排 ) 3階 (給 ) (排 ) 下屋等 (給 ) (排 ) 屋根断熱工法等	仕上表 立面図 矩計図 屋根伏図 計算書	
	構造部材 等	建築基準法へ の適合	建築基準法施行令第37条、第41条、第49条及び第80条の2 の規定に適合		
	床下空間 及び小屋 裏空間	点検口	・ 床下点検口 ( ) ・ 小屋裏点検口 ( )	平面図 仕様書	
		床下空間の有 効高さ	・ 床下空間の有効高さ ( mm以上 ) ・ 最低有効高さの場所 ( ) ・ 適用除外箇所 ( )	矩計図 基礎伏図 仕様書	
認定書等 を活用す る場合	種別 認定番号	型式	認定	特認	認定書
		( )	( )	( )	別添

建築物の名称						
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
2.耐震性	検証方法	地震力及び風圧力に関する検証	壁量計算(仕様規定) <span style="color:red">注)詳細は各計算書による</span> 許容応力度等計算 限界耐力計算 その他( )	壁量計算書 構造計算書		
	耐力壁	筋かい耐力壁	・種類 ( ) 寸法 ( ) ・種類 ( ) 寸法 ( )	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 大臣認定書 大臣認定書別添		
		木摺耐力壁	・種類 ( ) 寸法 ( ) ・間隔 ( )			
		面材耐力壁	・種類 ( ) ・面材厚さ ( mm) 倍率 ( ) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)			
	準耐力壁等	木摺準耐力壁等	・種類 ( ) 寸法 ( ) ・間隔 ( )	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表		
		面材準耐力壁等	・種類 ( ) ・材厚さ ( mm) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)			
	床組等	火打ち構面	・種類 ( ) ・隅長 ( mm) 取合梁背 ( mm) ・火打ち構面の位置 ( )	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 試験成績書等		
			2階床面			・面材の種類 ( ) ・根太間隔 ( mm) 工法 ( ) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)
			3階床面			・面材の種類 ( ) ・根太間隔 ( mm) 工法 ( ) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)
			小屋床面			・面材の種類 ( ) ・根太間隔 ( mm) 工法 ( ) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)
	屋根面	屋根勾配	・勾配 ( )	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表		
		屋根面	・面材の種類 ( ) ・垂木間隔 ( mm) 工法 ( ) ・くぎ種類 ( ) くぎ間隔 ( mm)			
接合部	筋かい端部の接合部	・接合部の仕様(具体の名称を記入) ( ) ( )	構造伏図 計算書 矩計図 仕上表 金物認定書			
		柱脚・柱頭の接合部			・柱頭・柱脚の接合部の検証方法 平成12年建設省告示第1460号(仕様規定) N値計算法 許容応力度等計算 その他( )	
		横架材接合部(建物外周部)			・接合部の仕様(具体の名称を記入若しくはプルダウンより選択) ( ) ( )	
		胴差と通し柱の接合部			・接合部の仕様(具体の名称を記入若しくはプルダウンより選択) ( ) ( )	

建築物の名称					
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
2.耐震性	構造躯体	免震建築物  免震建築物でない場合は記載不要です。	平成12年建設省告示2009年第1第3号による規定 免震建築物  ・同告示第2の該当する号 一号(四号建築物として仕様規定に適合) 二号(第6号に規定する構造計算 及び耐久性等関係規定に適合) 三号(時刻暦応答解析を行い大臣認定を取得、 及び耐久性等関係規定に適合)  ・免震層、免震材料の維持に関する計画 免震材料等の維持管理に関する計画 敷地の管理に関する計画	構造計算書 矩計図 計画書 配置図	
	基礎	基礎の形式	布基礎      べた基礎 その他( )	基礎伏図	
		寸法及び配筋等の検証方法	スパン表による (種類: ) 許容応力度等計算による その他( )	構造計算書 構造伏図 基礎詳細図 矩計図	
		アンカーボルト	・品質 ( ) ・埋め込み長さ ( mm) ・位置・間隔 ( )	基礎伏図	
	横架材	寸法及び配置等の検証方法	スパン表による (種類: ) 許容応力度等計算による その他( )	構造計算書 構造伏図 軸組図 矩計図	
認定書等 を活用する 場合	種別	型式      認証      特認	認定書 別添		
	認定番号	( )			
限界耐力 計算	安全限界変形	地上部の各階の安全限界変形の当該高さに対する割合が1/40以下であることを確認 各階の変形をそれぞれ当該階の安全限界変形の75%以下であることを確認 等級2又は等級3であることを確認(但し書きを考慮) 特に考慮なし	構造計算書 矩計図 計画書 配置図		
認定書等 を活用する 場合	種別	型式      認証      特認	認定書 別添		
	認定番号	( )			

建築物の名称						
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄				設計内容 確認欄
		項目	設計内容			
4.維持管理・更新の容易性 (専用配管)	専用配管	コンクリート内埋込み配管の有無	・ 排水管 ・ 給水管 ・ 給湯管	なし なし なし	あり あり あり	仕様書 平面図 基礎詳細
	地中埋設管	地中埋設管上のコンクリート打設	・ 排水管 ・ 給水管 ・ 給湯管	なし なし なし	あり あり あり	仕様書 平面図 基礎詳細
	排水管の性状等(継手及びヘッダーを含む)	排水管等の内面、たわみ、抜け防止	・ 内面等 ・ たわみ防止 ・ 抜け防止	平滑 (仕様 ) 肉厚の異なる管の接合なし 排水継ぎ手により排水管内面に高低差なし たわみなし (措置 ) 抜け防止 抜け防止措置あり (接合形式 )		仕様書 平面図 設備図 基礎詳細
	専用排水管	排水管の清掃措置・掃除口の点検措置	・ 便所 ・ 台所 ・ 浴室 ・ 脱衣室 ・ 洗濯機 ・ その他の部位	排水ますに隣接 掃除口 ( 露出 )	洋風便器で取り外し可 開口 掃除口 ( 露出 開口 ) 掃除口 ( 露出 開口 ) 掃除口 ( 露出 開口 ) 掃除口 ( 露出 開口 ) トラップ 掃除口 ( 露出 開口 )	配置図 平面図 矩計図 設備図 系統図
	配管点検口	主要接合部等の点検措置	・ 排水管と設備機器の接合部 ・ 給水管と設備機器の接合部 ・ 給湯管と設備機器の接合部 ・ 給水管のバルブ及びヘッダー ・ 給湯管のバルブ及びヘッダー	便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 便所 ( 露出 開口 ) 台所 ( 露出 開口 ) 浴室 ( 露出 開口 ) 脱衣室 ( 露出 開口 ) 洗濯機 ( 露出 開口 ) 給水管のバルブ及びヘッダー 点検方式 ( ) 給湯管のバルブ及びヘッダー 点検方式 ( )		平面図 矩計図 設備図 系統図

建築物の名称		設計内容説明欄			設計内容
性能項目等	確認項目	項目	設計内容	記載図書	確認欄
6.省エネルギー対策	地域区分	地域区分	地域	仕様書	
	躯体・開口部の断熱性能等	適用する基準	建築主等判断基準 設計施工指針(本則)      設計施工指針(附則) いずれか一つを 選択 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図	
		<b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)</b>			
		外皮平均熱貫流率	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値      UA値計算書による		
		冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率( A値) 設計値      A値計算書による		
		<b>設計施工指針(附則)</b>			
		適用条件	・ 開口部比率 (      )		
		躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗	・ 断熱材の施工方法 充填断熱工法      外張断熱工法又は内張断熱工法  1、2に関しては いずれかを入力	屋根 (      ) (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)	
				天井 (      ) (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)	
				壁 (      ) (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)	
				床 外気に接する部分 (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)	
				その他の部分 (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)	
・ 床面積5%以下の外気に接する床規定の適用 あり      なし					
土間床等の外周部 外気に接する部分 (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)					
その他の部分 (      ) (      mm) 断熱材の熱抵抗値 <sup>1</sup> (      m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (      W/m <sup>2</sup> ・K)					

建築物の名称																				
性能項目等	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄															
		項目	設計内容	記載図書																
6.省エネルギー対策	躯体・開口部の断熱性能等	<b>設計施工指針(附則)</b> 開口部の断熱性能等 ・ 開口部比率の区分 区分(い)    区分(ろ)    区分(は) ・ 開口部の熱貫流率(U値) (    W/m <sup>2</sup> K ) 仕様U値    計算U値    併用 ・ 2%緩和適用(窓のみ対象)    あり ・ 開口部の日射遮蔽仕様 ・ 4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象)    あり 建具の種類若しくはその組合せ又は 付属部材( 2)、ひさし、軒等( 3)の設置 2 付属部材等とは、紙障子、外付けブラインド等開口部に建築的に取り付けられるものをいいます。 3 「ひさし、軒等」オーバーハング型の日除けて、Z Y1×0.3のものをいいます。			仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図															
	結露防止	<b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)・設計施工指針(附則)</b> 結露の発生防止対策 ・ 防湿層(対策の有無と部位を記入してください。) あり (    屋根    天井    外壁    外気に接する床 ) (    ) なし (    屋根    天井    外壁    外気に接する床 ) (    ) ・ 通気層 あり (    屋根    外壁    バルコニー    ) なし (    屋根    外壁    バルコニー    ) (    ) ・ 防風層 あり (    屋根    外壁    ) (    ) なし (    屋根    外壁    ) (    ) 透湿抵抗比の計算により、防湿層・通気層・防風層を省略する場合は記入して下さい。 ・ 透湿抵抗比 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>室内側透湿抵抗R<sub>i</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>外気側透湿抵抗R<sub>e</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>透湿抵抗比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>			部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R <sub>e</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比												
部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R <sub>e</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比																	
7.住宅の規模	住宅の面積	・ 住宅の専用面積 (    )m <sup>2</sup> ・ 40m <sup>2</sup> 以上ある階 (    ) (    )m <sup>2</sup> (    ) (    )m <sup>2</sup> ・ 階段部分の面積 (    )m <sup>2</sup> うち階段下収納等面積 (    )m <sup>2</sup>			求積図 平面図 計画概要書															
8.維持保全の方法		・ 期間(    )年以上 その他の基準への適合			維持保全計画書															
9.資金計画		建築に要する費用の設定 維持保全に要する費用の設定			認定申請書															
10.その他																				